

BLDG NEWS

メンテナンス

VOL.232.

8 月号

平成20年(2008)

愛知

発行・編集 社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会／E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp URL(アドレス) http://www.aichi-bma.jp
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452

・ 今月の視点 ・

(社)全国ビルメンテナンス協会 第44回通常総会に出席して

(社)愛知ビルメンテナンス協会
理事
本多 悟



全国ビルメンテナンス協会第44回通常総会が7月25日(金)東京日暮里・ホテルラングウッドを会場に開催されました。

愛知協会からは全国協会役員として勝野会長(全国協会運営委員)、代議員として加藤副会長、水藤理事、野牧幹事、本多の4名が議案審議に参加いたしました。

冒頭の狩野全国協会会長の挨拶では、「新公益法人認定に向けての活動として、国民の皆様ビルメンテナンス業の公益性・社会性を認識してもらえるように、19年度に引き続き各種キャンペーン事業を積極的に展開していく事と、今年度中には新定款と事業計画並びに予算案を作成し、臨時総会を開催して審議・承認していただけるよう準備を進める事と、そして、各県社団法人が公益法人化を目指して頂く為にも全国協会が率先して進めてまいります。」と強い決意を述べられました。

審議事項として、

- 第1号議案 平成19年度事業報告承認の件
- 第2号議案 平成19年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案 平成19年度事業並びに収支決算の幹事報告について
- 第4号議案 理事会推薦理事・幹事退任の件
- 第5号議案 理事会推薦理事・幹事選任の件
- 第6号議案 平成20年度事業計画承認の件
- 第7号議案 平成20年度収支予算承認の件

の7つの議案が提案され、全ての議案が原案のとおり議決されました。

新法に定める公益法人を目指す全国協会では、法人のあり方がこれまでの業界活動のスタンスから、国民や社会に向けた事業のスタンスに変わることから、特に平成20年度は、年度末に予定されている公益法人法の実施に向けて事業、財務、組織に関する整備を進めることになりました。

平成20年度は、「公益法人認定の申請」、「キャンペーン事業の継続」、「調査・研究事業の充実」、「出版・講習・研修事業等公益事業の基盤強化」の4つの重点項目を柱として、取り組む主な事業は、

- ① ビルメンテナンスの研究に関する事業
- ② ビルメンテナンスの調査に関する事業
- ③ ビルメンテナンスの研究助成に関する事業
- ④ ビルクリーニング及びビル設備管理の技能検定に関する事業
- ⑤ 病院清掃受託責任者講習に関する事業
- ⑥ ビルクリーニング及びビル設備管理の評価資格者認定に関する事業
- ⑦ 従事者の研修に関する事業
- ⑧ 建築物衛生法の普及啓発に関する事業
- ⑨ 医療関連サービスマークの普及啓発に関する事業
- ⑩ ビルメンテナンスに係る制度・技術などの普及・啓発に関する事業
- ⑪ 国際交流に関する事業
- ⑫ ビルメンテナンスのキャンペーンに関する事業
- ⑬ ビルメンヒューマンフェアの実施に関する事業
- ⑭ 表彰及びコンクールに関する事業
- ⑮ 刊行物の発行に関する事業
- ⑯ その他公益目的を達成するための事業

等であり、従前からの継続事業を実施しつつ、広報宣伝プロジェクトの一環として社会貢献事業の推進を図るなど、公益認定への具体的整備を進めることがより一層明確となっております。

清掃作業従事者研修（初級者）

7月11日（金）愛知県産業貿易館西館において初級者を対象に清掃作業従事者研修が行なわれました。

登録事業者は、建築物における衛生的環境の確保に関する法律の規定に基づいて、研修の対象となるべき全ての清掃従事者に対して適切かつ効果的な研修を行い、登録制度が求められるところの清掃に関する一定の知識、技術、技能を習得させなければなりません。

この研修の実施団体は、厚生労働大臣の登録を受けた（社）全国ビルメンテナンス協会が実施し、（社）愛知ビルメンテナンス協会が協力して実施したものです。

研修では、全国協会が発行している「新版、清掃作業従事者研修用テキストⅠ」を教本として、①清掃の目的 ②清掃従事者の心得 ③器具と機械 ④建物清掃の基本作業 ⑤建築物清掃における洗浄 ⑥洗剤、床維持剤の使い方 ⑦建築物内廃棄物処理 ⑧安全と衛生 ⑨建築物衛生法と登録制度など、定められたカリキュラムに従って各講師が分担して1日しっかり研修が実施されました。

28社41名が受講し、全員に清掃作業従事者研修修了証が交付されました。



事業主の皆さん、 定年引上げを応援します！

70歳まで働ける
私も企業も
いきいき元気

中小企業定年引上げ等奨励金

現在65歳未満の定年制を定めている中小企業事業主が

- 希望者全員に70歳以上の継続雇用制度を導入した場合
- 70歳以上の定年制を導入した場合
- 定年制を廃止した場合

※最高で160万円が支給されます。なお、65歳以上70歳未満の定年制を定めている事業主も70歳以上の定年制を導入した場合、最高で80万円が支給されます。

70歳定年引上げ等 モデル企業助成金

事業主が70歳以上まで働くことのできる新たな職域を開拓したり、新分野へ進出した場合、当該取組みに要した対象経費の2分の1、最高で500万円が支給されます。

中小企業高齢者雇用確保措置実現奨励金

事業主団体の皆様へ
傘下企業の事業主が人材を確保できるよう高齢者雇用確保措置を導入させた場合、取組みに要した対象経費のうち、最高で300万円が支給されます。

社団法人 愛知県雇用開発協会

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目10番19号
(名古屋商工会議所ビル9階)

TEL (052) 219-5673 FAX (052) 219-5663

交通 地下鉄「伏見」駅下車、5番出口より南へ150m、市科学館北

ビルクリーニング研修会

平成20年7月23日（水）午後13時30分から16時40分まで、愛知県産業貿易館において平成20年度ビルクリーニング研修会が行なわれた。

「楽々トイレメンテナンス」と題し、株式会社アムテック代表取締役 矢部 要氏から約90分の講演があり、次いで「環境にいいメンテナンスを具体的に考える」をテーマにペンギンワックス株式会社名古屋支店長 中川 茂氏から約90分の講演をいただいた。

近年、関係者の間で関心の深い「トイレメンテナンスの新しい知識」「環境にいいメンテナンス」がテーマであったためか、受講者全員が熱心に受講され、大変有意義な研修となった。



理事会・各種委員会

第2回理事会

開催日時 平成20年7月31日（木）13時～

開催場所 名古屋国際会議場2号館1階会議室213

出席者 勝野会長始め13名の出席を得て勝野会長が議長となり審議を行った。

主な審議事項 7月総会の運営について
委員会報告・全協報告

第2回広報・イメージアップ委員会

開催日時 平成20年7月17日（木）10時～

開催場所 協会事務局会議室

8月号の構成について検討を行なった。

第1回厚生委員会

開催日時 平成20年7月8日（火）13時30分～

開催場所 協会事務局会議室

第31回BMソフトボール大会の概要・計画について審議した。

会員の動き

7月1日現在会員数 普通会员 134社 賛助会員 20社

<普通会员>

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
20.6	日本管財(株)名古屋支店	代表者・登録者	旧 支店長 寿 均 新 支店長 成松 幸介
20.6	(株)名古屋テレビ事業	代表者	旧 代表取締役社長 山崎 昭 新 代表取締役社長 村田 裕二
20.6	(株)玉野エコスト	代表者	旧 代表取締役 都築 清治 新 代表取締役 野村 清信
20.7	サニービルサービス(株)	住所	旧 〒456-0014 名古屋市熱田区 中田町6-14 (株)高阪組ビル3F 新 〒456-0023 名古屋市熱田区六野2-1-3
		TEL	旧 (052) 678-5071 新 (052) 889-6588
		FAX	旧 (052) 678-5072 新 (052) 889-6587

<賛助会員>

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
20.7	山崎産業(株) 第二営業本部 名古屋営業所	代表者	旧 代表取締役社長 山崎 英明 新 代表取締役会長兼社長 伊東 勉之

平成20年度通常（決算）総会

平成20年7月31日（木）（社）愛知ビルメンテナンス協会通常総会が、熱田区名古屋国際会議場において開催されました。

来賓として愛知労働局労働基準部安全課長大島康雄様、愛知県健康福祉部健康担当局生活衛生課主幹松岡弘行様、愛知県警察本部生活安全部参事官兼生活安全総務課長川井信夫様、名古屋市健康福祉局健康部環境業務課長富田澄男様の4氏にご臨席を賜りそれぞれから祝辞をいただきました。

議事に先立って勝野会長のあいさつに続き、愛知県知事表彰（永年勤続優良従業員表彰10名）協会長表彰（協会役員功労者表彰2名、優良従業員表彰29名）が行なわれました。

議長に株式会社ソシオ加藤保氏を選出し、提案された2議案について慎重な審議が行なわれました。

議事

第1号議案 平成19年度事業報告の承認について

第2号議案 平成19年度決算の承認について

以上2議案について担当副会長の今村、萬副会長から説明があり、両議案とも現案どおり議決されました。

続いて全国協会運営委員勝野会長から全国協会の状況について説明があり予定通り終了しました。



愛知県知事表彰 [永年勤続優良従業員]

桑 原 清 子	（栄和建物管理（株））
伊 藤 義 隆	（近鉄ビルサービス（株））
雲 野 昭 一	（（株）建光社）
小 池 正 典	（（株）三清社）
富 田 一 代	（（株）セイビ）
太 田 あさ子	（タイガー総業（株））
小 川 修 平	（大成（株））
永 井 敬 行	（太平ビルサービス（株））
岡 田 俊 晴	（中日コプロ（株））
高 田 重 孝	（中部互光（株））



協会長表彰 [協会役員功労者]

堀 口 弘	（（株）フジ商会）
吉 田 治 伸	（コニックス（株））

協会長表彰 [優良従業員]

鈴 木 均	（（株）アサヒファシリティズ）
小 塚 三津枝	（栄和建物管理（株））
林 みさよ	（（株）エスケイエム）
鷹 取 睦 裕	（管財（株））
平 野 和 也	（近鉄ビルサービス（株））
伊 藤 和 子	（（株）建光社）
齋 藤 和 信	（コニックス（株））
清 水 忠 晴	（（株）三清社）
赤 塚 悦 子	（昭和建物管理（株））
梅 澤 昌 子	（新生ビルテクノ（株））
新 美 雅 志	（（株）セイコー）
伊 藤 俊 一	（星光ビル管理（株））
日 比 正 生	（（株）セイビ）
伊 藤 節 子	（積村ビル管理（株））
熊 谷 透	（セントラルメンテナンス（株））
吉 田 き み	（（株）ソシオ）
稲 垣 弘 一	（第一建築サービス（株））
中 村 恵 美	（大栄興業（株））
傍 島 亮 一	（タイガー総業（株））
水 野 秀 樹	（大成（株））
南 山 ちゑ子	（中日コプロ（株））
日 比 時 子	（中部互光（株））
山 内 裕 二	（テムズ中日（株））
中 島 慎 司	（東海ビル管理（株））
新 谷 妙 子	（名古屋昭和建物サービス（株））
松 倉 寿 史	（名古屋ビルサービス（株））
松 尾 道 代	（ビューテック東海（株））
川 延 栄 一	（名鉄産業（株））
水 野 康 広	（（株）ユーホーム）



平成19年 労働安全衛生関係 標語の部

優 秀 賞

【ゆとり】慣れすぎて 省く確認 落とし穴

根崎 隆博
ジェイアール東海 総合ビルメンテナンス（株）

我社の社会貢献事業

「赤い羽根共同募金運動」に企業協賛

当社では毎年10月から12月末にかけて実施される「赤い羽根共同募金」に企業協賛する事を恒例としております。

日本の社会は少子化、超高齢社会を迎え、社会のありようが大きく変化すると共に様々な問題が顕在化しております。なお且つ格差社会といわれるような社会状況を呈するに至っており、福祉に対する社会のニーズは日増しに高まる一方です。こうした社会状況を考え、相互扶助の精神から、微力ながらも社会のお役に立ちたいと、当社では共同募金への協賛・協力を続けてまいりました。

赤い羽根共同募金のイベント会場では、協賛企業として当社の企業名、ロゴマークが印刷された風船や救急絆創膏が配付され、市民の方々に共同募金への理解と協力を呼びかける一助ともなっています。

また、当社の社内報「まごころ」を通じて社員にも赤い羽根共同募

中日コプロ株式会社 総務部長 小塚 健司

金への理解と協力を呼びかけ、社員一人ひとりが社会の様々な問題への関心を高め、思い遣りの心、相互扶助の精神を育んでほしいと願っています。



平成20年9月の予定

長月

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
1	月	ビル管講習会(名工大)	17	水	ビルクリーニング通信(実技)(トレーニングセンター)
2	火	経営セミナー(愛知県産業貿易会館)	18	木	清掃作業従事者指導者(新規)講習会(愛知県産業貿易会館)
3	水	"	19	金	
4	木	ビルクリーニング通信(実技)(トレーニングセンター)	20	土	
5	金	"	21	日	
6	土		22	月	
7	日		23	火	秋分の日
8	月	ビル管講習会(名工大) ビルクリーニング通信(実技)(トレーニングセンター)	24	水	
9	火	"	25	木	
10	水	障がい者等就労支援セミナー(大阪科学技術センター)	26	金	
11	木	病院清掃受託責任者講習会(新規・再)(国際会議場)	27	土	
12	金	"	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月	敬老の日 第31回BMソフトボール大会(豊明市勅使グランド)			
16	火	ビルクリーニング通信(実技)(トレーニングセンター)			

賛助会コーナー

ビル管理のアイテムにレンタル活用!!

白洋舎
CLEAN LIVING

(株)白洋舎レンテックス西部事業所
名古屋営業所 田中 憲人
TEL:052-501-2968 FAX:052-501-2969

事務局だより

天災は忘れぬうちにやって来る
平成7年に兵庫県南部地震が発生して以降、新潟県中越地震、能登半島地震、中越沖地震、そして今年6月14日発生の岩手・宮城内陸地震と、東海地域を囲むように日本列島の各地において、相次いで大きな地震災害が発生しています。

東海・東南海地震の震源地であるこの地域では、地震がいつ発生してもおかしくないと言われてしばらくになります。

8月30日から9月5日は防災週間です。

こうした機会に災害への対策をすすめ、地震・台風などの災害に十分備えましょう。